

CASBEE[®] 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版) 2010年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2010(v.1.2)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)社会福祉法人健美会複合型	階数	地上4F
建設地	福岡県北九州市八幡西区香月西2	構造	S造
用途地域	第1種住居地域、一部近隣商業地域	平均居住人員	100人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760時間/年
建物用途	病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年1月 予定	評価の実施日	2011年5月10日
敷地面積	1,315 m ²	作成者	株式会社久米設計
建築面積	850 m ²	確認日	2011年5月12日
延床面積	2,528 m ²	確認者	株式会社久米設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

☆☆☆☆☆

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	87%
③上記+②以外のオンサイト手法	87%
④上記+オフサイト手法	87%

(kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q のスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.7

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺に緑地帯がないこともあり、敷地内の一部に緑地を設け、周辺環境に潤いを与える計画とした。 	
その他		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
<ul style="list-style-type: none"> ・居室の窓ガラスを断熱性のあるペアガラスを採用した。 ・居室の面積を10㎡以上とし天井高さ2.5mとした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1階エントランス近くに足湯室を設置。 ・2階、3階に各ユニット間の交流サロンを設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東側道路に沿って緑地帯を設けた。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
<ul style="list-style-type: none"> ・建物内において、電気使用量の個別計量を詳細に行う計画とした 	<ul style="list-style-type: none"> ・節水型便器の設置。 ・外構床材下に再生ククラシャラン使用。エコマーク表示の内部床材使用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・オール電化建物をした

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい